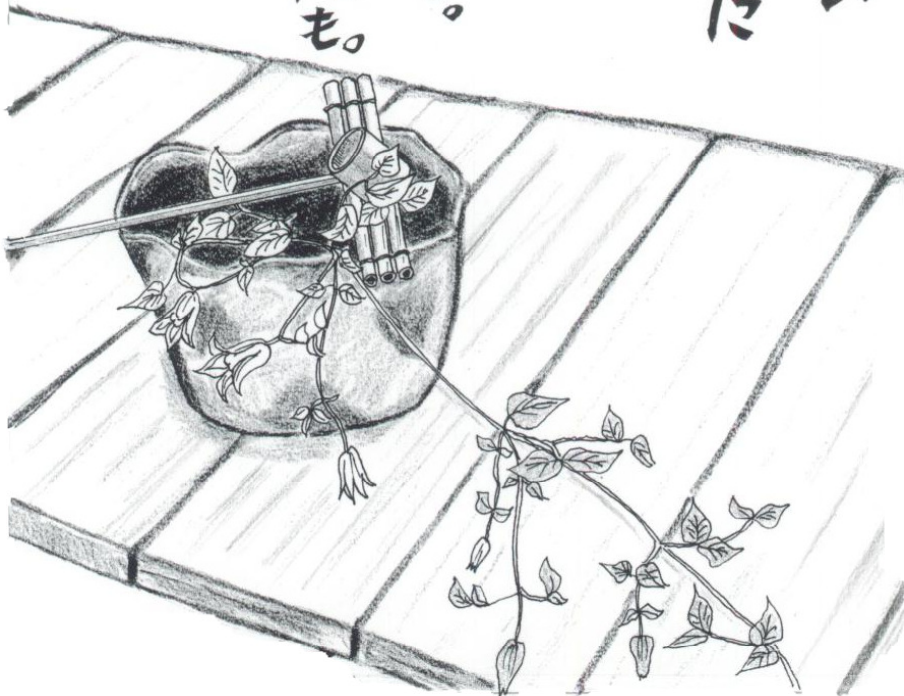


かさおか

発行所
天理教笠岡大教会

かさおか編集掛
笠岡市用之江377
郵便番号714-0066
(0865)
電話 66-1311

ちやうどいい
 全てがあなたに
 ちやうどいい。
 父母も子も、
 夫も妻も兄弟も。
 上司も部下も友人も。
 全てがあなたに
 ちやうどいい。



教祖120年祭を目指し、
 道の後継者の育成を念頭に邁進しよう。

春の学生おぢばがえり 学生会新入生歓迎会 開催

道につながる学生達の祭典「春の学生おぢばがえり」が三月二十八日、おぢばで「友とおぢばへ—あふれる喜びを胸に—」をテーマに開催されました。中庭で行われた式典には約四千七百人の学生が参加し、真柱様は「御教えを守り日々を通ることの大切さ」について分かり易く諭されました。その後、詰所で行われた「直属アワー」で大教会長様は「かしもの・かりもの」について「死ぬ」という言葉をてがかりに分かりやすくお話し下さいました。参加した学生は九人。例年より少なくちよっと寂しい感じがありました。

また、四月二十八、おぢばの学校で学ぶ学生を対象に「新入生歓迎会」が詰所で行われました。現在、笠岡につながる学生は、天理高校一部に四人(内新入生二人)、天理高校II部に五人、親里高校に七人(内新入生二人)、附属高校に二人、天理大学に七人(内新入生一人)天理看護学院に一人の計二十六人います。(学担が把握しているだけで)

当日はクラブ活動や寮の行事等で参加者は四人でしたが、大教会長様からもお話しをしていただき、昼食の後は参加者の希望でボーリングをして親睦を深めました。

談話室



最近 思 っ 事

美之郷分教会長 桑 田 則 昭

春麗らかな四月、七十三年前のこの月九日に美之郷は宣教所としてのお許しを頂きました。教会倍加運動の最中に設立されたとは言え、先人達を通られたそのご苦労の程は並大抵なものではなかったと思うのです。

格調高く書き始めましたが後が続きそうにありませんのでマイペースで文書を書いて見たいと思います。

昨年十月会長のお許しを頂きまして半年ほど過ぎました。

大教会の百十周年、奉告祭、陽気ぐらし講座はたまた支部行事、教会の行事となかなか忙しいのに驚いています。会社勤めをしていた時とは違い、ほんとに限られた予算の中で動かなくてはならないので大変です。不足に思う事もたびたびあるのですがしかし最近少し心境が変わってきました。どういつ風が変わったのかいいいますと、唐突ですが地球温暖化防止と言う環境問題に貢献できているのではという意識なの

です。

電気関係の技術者を長年しておりましたが、日頃みなさん方に電気を効率よく使う方法などご提案していたにもかかわらず、自宅(教会)では節電のせの字も考えた事がなかったように思っています。

会長に就任しまして少しでも教会の出費を押さえたい思い、持ち前の技術(電気器具の元スイッチを切るだけですが)をいかして節電に取り組んだ結果、前年同月比で25%の電気使用量の削減を達成しました。

どうですかみなさん、やればできるでございんです。電気使用量を少なくする事は、節約と言う事もありますが、と同時に発電ベース考えた時地球温暖化の主要な原因とされる炭酸ガスの発生量を減らすという効果もあるのです。



話がだんだん大きくなってきまして收拾がつかみませんが、真柱様も諭達のなかで、自然環境に ついて危惧されている下りがあるのはみなさんご存じだと思います。私はこの部分についてこだわりを持ち続ける教会長であろうと考えています。

最初は単に出費を押さえようとの思いでしたが、環境について考える意識ができ、それが教祖百二十年祭活動の中で何だかの形でリンクできるような事になれば楽しいのではないのでしょうか。新しい年祭活動の姿が生まれるかも知れません。

この世界は

県照分教会長 岡崎輝彦

私が会長になって早一年四ヵ月

世界では

世界貿易センターへのテロ

そして

アフガニスタン侵攻

又

中東情勢・世界難民問題……

世界では

いろんなところで内戦が起きています

それによる被害は何百万人ともいわれ

ますます増えそうです

お道では

世界一れつ・みな兄弟と教わっています

しかしこの実情はひどいでしょう

我が国日本も

二〇世紀中間まではそつでした

平和になって数十年

平和ボケと言う人もいます

イスラエルに関しては

紀元前に

ユダヤ対イスラムの戦いにユダヤが敗れ

今の地を追われ

世界に逃げて行ったそうです

第二次世界大戦後

アメリカの支援を受けて

今のイスラエルに侵攻し

今に至っています

人種・宗教・国……の違いによって

さまざまな戦争が

終わる事なく続いています

核実験が行なわれるたびに

広島と平和公園では

核実験反対の座りこみ行動が続いています

今では

「世界の平和の象徴・広島」

「まへになりました

ああだこうだと思わず

一人一人に助かってもらいたいと思う気持ちが

中国ではなごむゆげれど

百年二百年後に花開くよう

皆様

一緒に

ガンバッテ

行くつでは有りませんか



霞か雪か

皆部分教会長 河原節喜

本居宣長の有名な歌に「敷島の倭わころを人とはば、朝日にほふ山ざくら花」があり、又、嶋屋都志郎の句に「心中しんちゆうにいつも山あり山桜」というのがある。山桜は遠く古事記、日本書紀、万葉集に登場する。当時の日本人はサクラよりウメを愛したが、平安時代になりウメとサクラが逆転する。

ま、それはさておき我が教会の敷地内にも山桜が三本ある。内一本はまだ小さく花もつけないが、後の一本は目通り九〇センチ、樹齢約二〇年、樹高約八メートル、毎年それは見事な花を咲かせてくれる。山桜は病気や虫に強い。まるで野良犬の如し。今から二〇数年前、山路でフト目フトメついた小さな山桜の木を引き抜いて持ち帰り植えた木である。いつの間にか堂々たる木に成長した。そしてこの花は見ていて飽きがこない。他のサクラは一見きれいに見えてもどうも飽きがくる。



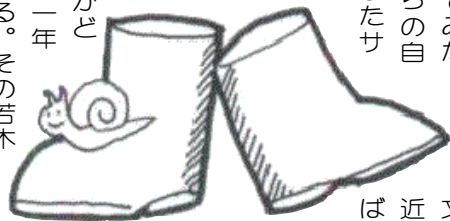
さて、サクラの種類は一体何種類あるのだろうかと、樹木たちの歳時記“を開いてみた。
一、野生の桜一〇種類、一、それらの自然交配二〇種、一、野生種を親としたサトザクラ三〇〇種、さつとでもい

れだけある。その中我が教会には大小合せて四十七本の桜がある。何でこんなに多いのかとふり返ってみると、二〇数年前、ヒガンザクラとソメイヨシノの苗木を三本植えたが、五年程で脇根から脇芽がどんどん出てきた。樹勢があるだけに一年で五〇センチから一メートルにもなる。その若木を切りすてるには忍びないので、一本又一本と移植していたら、いつの間にか桜屋敷になっていた次第である。

その種類は主にヒガンザクラとソメイヨシノである。ソメイヨシノの一番大きいのは目通り一、一メートル、樹齢約二〇年、樹高約七メートル、これも毎年見事に咲いてくれる。

その他珍しい種類も何本がある。例えばカンヒザクラ、四季桜、ウコンザクラ、極めつけはヒマラヤザクラである。その名の通りヒマラヤ原産で咲く時期がふるっている。一月の厳寒期に花をつける。零下五度までは大丈夫だという。このサクラの苗木は、因島市の重井農園で栽培されているが、値段の高いのが玉にキズ。

それはさておき、我が教会のサクラというサ



ラはワッ!と咲き、「春じゃ! 文句あるか!」という。すると近所の吞兵衛が待ってましたとばかり「花見をしようや、一杯呑もうや」とやってくる。

ホイホイとそれに乗る。花もめでたいが人間もメデタイ。その他には八重桜、楊貴妃などがある。

ま、そんな具合で春に限らず四季を通じて花を楽しめるように、木の花、草花などいろんな種類を植えている。だからどの時期でも何かの花が必ず咲いている。

サクラを始め花という花の咲き方が今年は不自然だ、おかしい。オカシイ。



・原・稿・募・集・

* 我が教会の自慢

- ・ 祭典日直会の御馳走
- ・ 建物自慢
- ・ 庭の銘木……



* エッセイ「談話室」(信仰的な内容)

* 俳句・和歌・川柳 (傾向は問いません)

* 教会行事開催後の報告記事 等々

大教会内『かさおか』編集掛宛
ドシドシご寄稿ください。

四月月次祭祭文

これの笠岡大教会の神床にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に会長上原理一慎しんで申し上げます

親神様には人間の陽氣ぐらしを樂しみに泥海中より道具を引き寄せ守護を教え八千八度の生まれ更りを経て人間へとお育て下さったばかりでなく海山も天地も世界も整え智慧の仕込み文字の仕込みもして下さって陽氣ぐらしへとお導き下さいます事は誠に有難く又その為のご苦勞を思います時只勿体ない極みでございます。しかるに人々は親の心や苦勞を忘れ御恩報じをするどころか我が身思案に溺れ宗教を隠れみのにして殺戮を繰り返す等陰氣ぐらしをする状を哀れと思召されるや天保九年教祖をやしるにこの世の表にお現れになり教祖御自らお通り下された「ひながた」を通して親心とご苦勞をお示し頂いて陽氣ぐらしへと向うこれの御恩報じの道をおつけ下さいました。以来私共は代々とその思いを引き継ぎ「つとめ」と「さづけ」を通してたすけ一条に邁進させて頂いております

その中にもこの月は御身お隠しに成られつつもたすけ一条の先頭に立ちお働き下されている教祖が御誕生になられた目出度い月でございますので慶び心も一汐に只今からおつとめ奉仕者一同明るく陽氣に勇んで座りづとめてをどりをとめて四月の月次祭を執り行わせて頂きます。御前には年度初めの慌ただしさの中にも春の慶びを心に感じつつ今日の日を樂しみに寄り集いました道の子供達が相共にお歌に唱和し同じ思いに伏し拝む状を御覽下さいまして親神様にもお勇み下さいますようお願い申し上げます

又来る五月十二日は全教一斉ひのきしんデーでございます。提唱七十周年という事で参加者の増員が呼びかけられておりますが私共は単なる増員に止まらず「ひのきしん」の言葉に込められた親心にまで思いを致し文字通り日々の心の寄進になるよう成人の節目とさせて頂く所存でございます

更には又本部では道の後継者育成をより推し進めるべく教化育成部を新しく設けて下さいます。たが創立百十周年同様まさしく当大教会の今の動きに対しての後押しを親がして下さっている。大変喜ばせて頂いております。教祖百二十年祭に向けます「にをいがけ」「道の後継者育成」の上に邁進させて頂く覚悟でございます

何卒親神様には親孝心一筋に我が身を捨てたすけ一条につとめる皆の誠真実の心をお受け取り下さいまして一人一人の真実が世の人々の心に写り助け合いの輪が広まってお望み下さる陽氣ぐらしの世の状が一日も早く実現しますよう御守護お導きの程を一同と共に慎んでお願い申し上げます

少年会縦の伝道講習会

日時

平成14年6月21日(金)

ところ

笠岡大教会

講師

本部講師(少年会本部委員)

内容

- ①次代を担う少年会員の丹精
- ②「こどもおぢばがえり」

について祭典講話としてお話し下さいます。

対象

教会長夫妻、布教所長夫妻、隊育成委員長、よふぼく

立教165年 道の後継者練成会

布教部

日時 6月30日(日)午前9時30分 受付
10時 始まり
15時 終了

場所 笠岡大教会

テーマ 「どんなときでも 幸せの席に座る考え方をしよう」

講師 平野鐵之助先生(東本部属道竹分教会前会長・教誨師)

内容 大教会長様挨拶・ウォーミングアップ・お話し(平野先生)・アイスブレイク・ねりあい(質疑応答)

対象 18才~40才迄の道の後継者(男・女)

受講お供 1,000円(受付で)

持ち物 筆記具・ハッピー

※ご参加下さった方は必ずよろこびが出ます。
スタッフ一同心を込めてつとめさせていただきます。

大教会だより

|| 辞令 ||

立教165年4月16日付

◎登用

幹部承事 佐藤道孝

承事 吉岡壽

承事 岡崎和夫

準承事 今川昌彦

中村義太郎

◎職制人事

青年会笠岡分会委員長

佐藤真孝

計報

平井年姉

大教会おつとめ奉仕者

弥高山分教会五代会長

五月十六日出直されました。

享年 九十四才



最近有った二つの出来事、それは……

我教会の傍で作業していた折、隣へ来た郵便配達員と一瞬目が合ったが、相方面識がないので知らんぷりをしていた。他所を配達して再度来た時、私の一輪車が道を塞いでいたので私は「すみません」と言って一輪車をかわすと、さっと通り過ぎた。暫くして、ガチャーン。郵便物が重くてバイクが起き上がらないので手を貸して欲しいと走って来た。私もすぐ駆けつけ、手伝うと先方は急に親しくなって丁寧に「お礼を言った」。

今度は反対に、私が新聞配達中、通れないのでバイクを止めた。そこには奥さんが道の中央に車を止めてゴミステーション扉の門をしようとしている所だった。どちらか寄せて止めれば通れるのに、早ようせんかとクラクションの一つも鳴らそうかと思っただが止めた。暫くして奥さんは軽く会釈して車を発進させた。早朝で、まだ薄暗く門が入りにくかったんだらうなあ。近づいて、バイクのライトで手元を照らして上げれば良かったのにも思った。そして、その車は三軒先の私の配達する家へと入って行った。おークワバラ、クワバラ。

自分の身の廻りに起こる出来事はすべて縁あってのこと、挨拶や思いやりの心が使えたらお互い気持ちよく生活出来る。何も新しい所を求めて教えを説いて歩くだけが、にをいかけではない。今の、自分の置かれている縁を大切にしたい。